

CSSを使ってデザイン構築を しよう

この教材でできること

- htmlとcssの連結
- cssのコードの書き方を理解できる

どんな教材？

HTMLで出力した文字などにデザインや大きさなどを変更することができる！

目次

- ①htmlとcssの連結をしよう
- ②cssの書き方を理解しよう
- ③デザインなどをcssを使って変更してみよう

目次

①htmlとcssの連結をしよう

②cssの書き方を理解しよう

③デザインなどをcssを使って変更してみよう

①htmlとcssの連結をしよう

このページではhtmlのファイル
とcssのファイルを連結する方法
を教えるよ！

```
<html>
  <head>
    <meta charset="utf-8">
    <meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="IE=edge">
    <meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0">
    <meta name="viewport" content="width=device-width,initial-scale=1.0,minimum-scale=1.0">
    <title>CSS構築</title>
    <link rel="stylesheet" href="styleseet.css">
  </head>
  <h1>hello world</h1>
```

①htmlとcssの連結をしようしてみよ



VScodeを開いて「[HTMLに触れてみよう](#)」で書いたhtmlのコード
(右の写真)を開こう

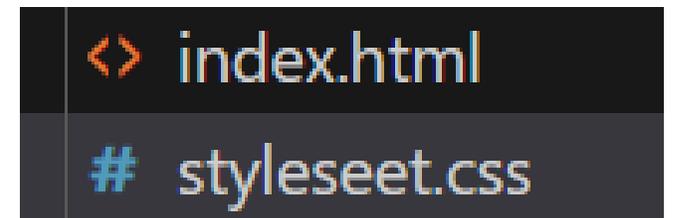
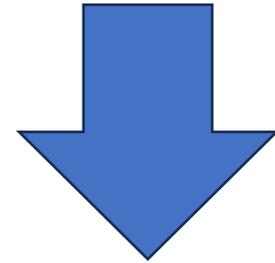
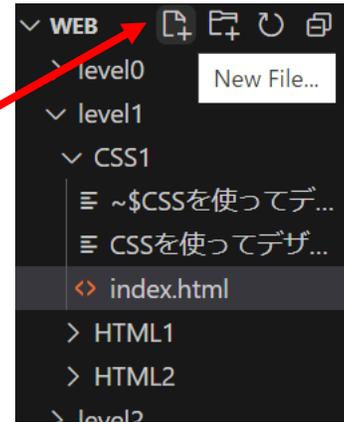
A screenshot of the Visual Studio Code editor interface. The main editor window displays the code for 'index.html'. The code includes a head section with meta tags for charset, http-equiv, and viewport, followed by several heading tags (h1 through h6) and an image tag. At the bottom, there is a table with two columns: '名前' (Name) and '学年' (Grade), with one row of data containing '小西' (Kobayashi) and '1年' (1st year).

```
1 <html>
2   <head>
3     <meta charset="utf-8">
4     <meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="IE=edge">
5     <meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0">
6     <meta name="viewport" content="width=device-width,initial-scale=1.0,
7   </head>
8
9   <h1>hello world</h1>
10
11  <h>hello world</h>
12  <h2>hello world</h2>
13  <h3>hello world</h3>
14  <h4>hello world</h4>
15  <h5>hello world</h5>
16  <h6>hello world</h6>
17
18  
19
20  <table border="1">
21    <tr>
22      <th>名前</th>
23      <th>学年</th>
24    </tr>
25    <tr>
26      <td>小西</td>
27      <td>1年</td>
28    </tr>
29  </table>
30
```

①htmlとcssの連結をしよう

VScode上で、index.htmlが
入っているファイル上に
「stylesheet.css」のフォルダを
新しく作ろう！

下の写真のように新しく出てきた
ら成功！



①htmlとcssの連結をしよう

<> index.html

```
<head>
  <meta charset="utf-8">
  <meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="IE=edge">
  <meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0">
  <meta name="viewport" content="width=device-width,initial-scale=1.0,minimum-scale=1.0">
  <title>CSS構築</title>
  <link rel="stylesheet" href="styleseet.css">
</head>
```

上のコードをindex.htmlのファイルの

2行目に書いてみよう！

右の写真のようにしてみよう

```
<html>
  <head>
    <meta charset="utf-8">
    <meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="IE=edge">
    <meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0">
    <meta name="viewport" content="width=device-width,initial-scale=1.0,minimum-scale=1.0">
    <title>CSS構築</title>
    <link rel="stylesheet" href="styleseet.css">
  </head>
  <h1>hello world</h1>
```

①htmlとcssの連結をしよう

<> index.html

```
<html>
  <head>
    <meta charset="utf-8">
    <meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="IE=edge">
    <meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0">
    <meta name="viewport" content="width=device-width,initial-scale=1.0,minimum-scale=1.0">
    <title>CSS構築</title>
    <link rel="stylesheet" href="styleseet.css">
  </head>
  <h1>hello world</h1>
```

headタグはどのファイルでも内容はあまり変わらないからおまじないと思ってある程度覚えておいていいよ！

用語解説

- linkタグ:ファイル同士を連結させるために用いる

ファイルの名前を書くよ！



```
<link rel="stylesheet" href="styleseet.css">
```

目次

①htmlとcssの連結をしよう

②cssの書き方を理解しよう

③デザインなどをcssを使って変更してみよう

②cssの書き方を理解しよう

このページではcssの書き方について説明するよ

※②では説明をして③で実際にコードを書いていくよ

質問

webページを見てどのようなデザインを付け加えられるか考えてみよう

※考えてから次のスライドに進んでみよう！

答え

下のようなものを思い浮かべたかな！

- 文字の大きさ
- 文字や背景の色
- 写真の大きさ
- 文字や写真の場所
- 表の大きさ

など

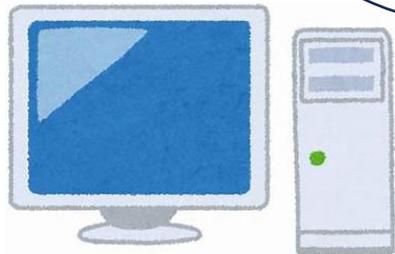
②cssの書き方を理解しよう

cssでデザインは下のような書き方になるよ

- 文字の大きさ-> 「font-size: 〇px;」
- 文字や背景の色-> 「color: 〇;」 「background-color: 〇;」
- 写真の大きさ-> 「height: 〇px;」 「width: 〇px;」
- 文字や写真の場所-> 「text-align: 〇;」
- 表の大きさ-> 「height: 〇px;」 「width: 〇px;」

②cssの書き方を理解しよう

さっきの書き方だとデザインの種類はわかったどのコードのデザインを変えたらいいかわからないよね？



どの場所の文字の大きさを
変えたらいいの？

文字の大きさ
「font-size: 〇px;」
だよ



②cssの書き方を理解しよう

今度は場所の指定について説明するよ！書き方は大きく分けて3つあるよ！
下は似ているけど場所が大きく違うよ！
次のページからは1つずつ説明していくよ！

```
h1{  
    font-size: 10px;  
}
```

```
.h1{  
    font-size: 10px;  
}
```

```
#h1{  
    font-size: 10px;  
}
```

②cssの書き方を理解しよう

下のコードを実行すると「おはよう」「こんにちは」「こんばんは」の文字サイズが変わるよ

h1タグのコードを「`font-size: 10px;`」にしてるよ

cssコード

```
h1{  
    font-size: 10px;  
}
```

```
<h1>  
    おはよう  
</h1>  
  
<h1 class="h1">  
    こんにちは  
</h1>  
  
<h1 id="h1">  
    こんばんは  
</h1>
```

②cssの書き方を理解しよう

下のコードを実行すると「こんにちは」の文字サイズが変わるよ

「.」をつけることによってClass="h1"の中を「font-size: 10px;」にしているよ

※Classはいろんなところに自分の好きな名前を入れることができるから覚えておこう

cssコード

```
.h1{  
    font-size: 10px;  
}
```

```
<h1>  
    おはよう  
</h1>  
  
<h1 class="h1">  
    こんにちは  
</h1>  
  
<h1 id="h1">  
    こんにちは  
</h1>
```

②cssの書き方を理解しよう

下のコードを実行すると「こんばんは」の文字サイズが変わるよ

「#」をつけることによってid="h1"の中を「font-size: 10px;」にしているよ

※idはいろんなところに自分の好きな名前を入れることができるから覚えておこう

cssコード

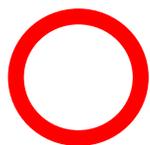
```
#h1{  
    font-size: 10px;  
}
```

```
<h1>  
    おはよう  
</h1>  
  
<h1 class="h1">  
    こんにちは  
</h1>  
  
<h1 id="h1">  
   こんばんは  
</h1>
```

②cssの書き方を理解しよう

idとclassの違いは1つだけ！！

1つのファイルに同じ名前を複数回使えるか使えないかの違い



```
<h1 class="hello">
  おはよう
</h1>

<h1 class="hello">
  こんにちは
</h1>

<h1 class="hello">
 こんばんは
</h1>
```



```
<h1 id="hello">
  おはよう
</h1>

<h1 class="hello">
  こんにちは
</h1>

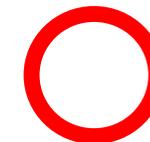
<h1 class="hello">
 こんばんは
</h1>
```



```
<h1 id="hello">
  おはよう
</h1>

<h1 id="hello">
  こんにちは
</h1>

<h1 class="hello">
 こんばんは
</h1>
```



```
<h1 id="goodMorning">
  おはよう
</h1>

<h1 id="hello">
  こんにちは
</h1>

<h1 class="hello">
 こんばんは
</h1>
```

②cssの書き方を理解しよう

Cssの書き方の基本は以上だよ！

スライドを見ただけだったらわからないところも多いと思うから③で実際に触っていったって理解を深めてみよう！

目次

①htmlとcssの連結をしよう

②cssの書き方を理解しよう

③デザインなどをcssを使って変更してみよう

③デザインなどをcssを使って変更してみよう

このページではcssを使ってデザイン
をつけていくよ

③デザインなどをcssを使って変更してみよう

styleset.css

まずはh1タグの「hello world」の大きさと色を変えていこう！

cssに右のコードを書いてみよう

※15pxの「px」はピクセルと言って長さの単位「cm」と同じで大きさの単位を「px」というよ

```
1  h1{
2      font-size: 15px;
3      color:  red;
4  }
```

③デザインなどをcssを使って変更してみよう

保存して○が消えたらhtmlコードをwebページを更新してみよう
一番上の「hello world」が赤色になって大きさも変わったかな？



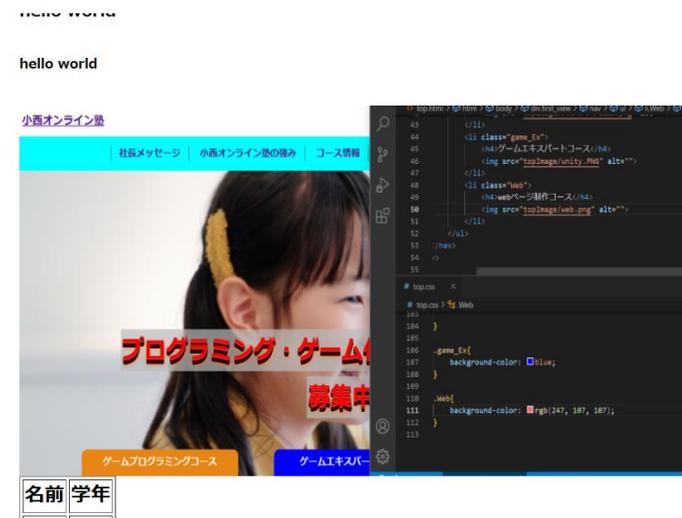
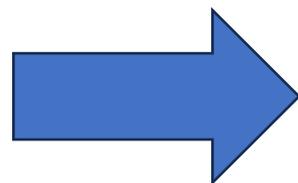
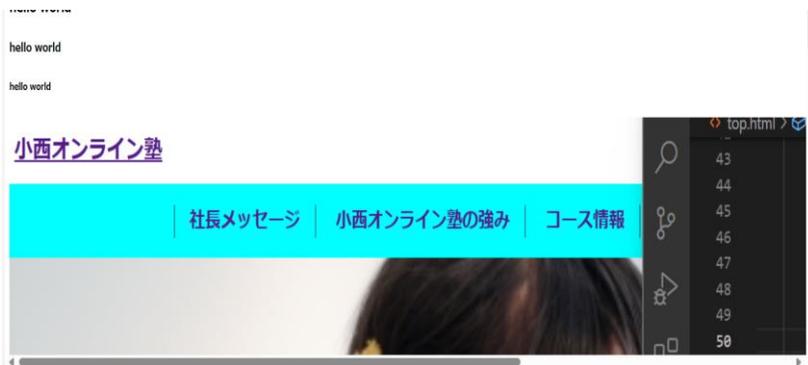
③デザインなどをcssを使って変更してみよう

下の「hello world」も自分なりにアレンジを付け加えていこう！
自分が思い描いたアレンジ方法で書き方がわからない場合はスタッフに聞くか、調べてみよう！



③デザインなどをcssを使って変更してみよう

次は写真の大きさを変えてみよう



③デザインなどをcssを使って変更してみよう

styleseet.css

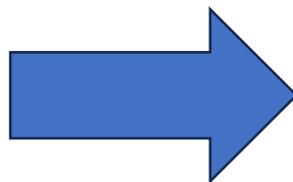
写真のようにコードを書いてみると大きさが変わるよ！

※数字を変えてみて自分で大きさを調整しよう

```
5  
6  img{  
7    height: 300px; /*縦の長さ*/  
8    width: 550px; /*横の長さ*/  
9  }
```

③デザインなどをcssを使って変更してみよう

次は表の大きさと背景の色を変えてみよう



③デザインなどをcssを使って変更してみよう

styleseet.css

写真のようにコードを書いてみると大きさが変わるよ！

※数字を変えてみて自分で大きさを調整しよう

```
9   }
10
11  table{
12    height: 100px;
13    width: 200px;
14    text-align: center; /*文字を中央にする*/
15  }
16
17  th{
18    background-color: red;
19  }
```

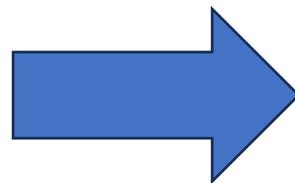
③デザインなどをcssを使って変更してみよう

「ホームページ」のリンクをボタン風にしてみよう

小西	1年
----	----

[ホームページ](#)

- 1つ目の項目
- 2つ目の項目
- 3つ目の項目



名前	学年
小西	1年

ホームページ

- 1つ目の項目
- 2つ目の項目
- 3つ目の項目

③デザインなどをcssを使って変更してみよう

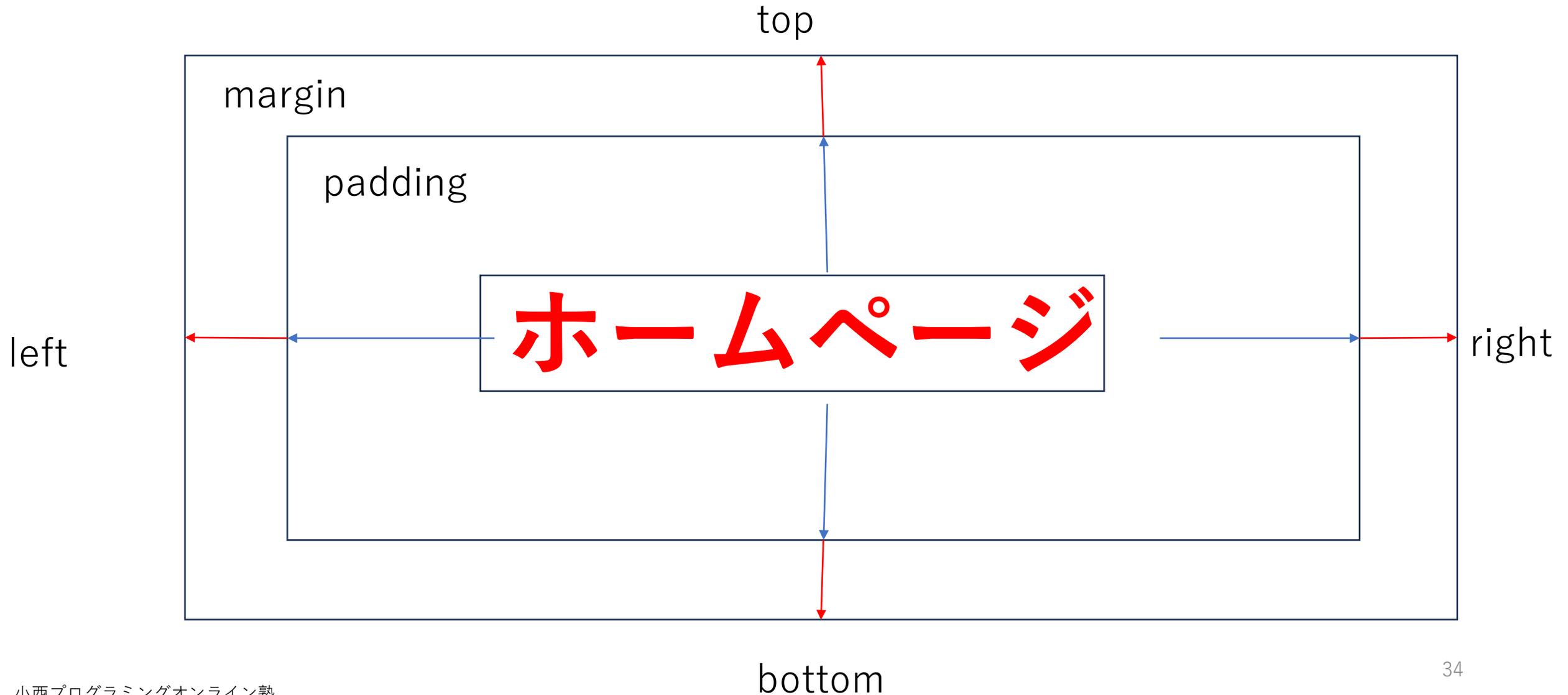
styleseet.css

写真のようにコードを書いてみると大きさや色が変わるよ

※数字や色を変えてみて自分で大きさを調整しよう

```
20
21  a{
22      margin: 20px auto; /*周りの余白を開ける*/
23      width: 200px;
24      padding: 5px; /*marginの内側の余白を開ける*/
25      font-size: 25px;
26      border-radius: 30px; /*角の丸みを付ける*/
27      color: ■white;
28      background-color: ■red;
29      text-decoration: none; /*下線を消す*/
30  }
```

用語解説



用語解説

paddingとmarginについては少し理解できたかな？

写真の□で囲んだところ

「**margin: 20px auto;**」は縦に20px、横幅は自動で調整という意味だよ！

「**padding: 5px;**」は四方に5pxの幅を開けるという意味だよ！

```
20
21  a{
22     margin: 20px auto; /*周りの余白を開ける*/
23     width: 200px;
24     padding: 5px; /*marginの内側の余白を開ける*/
25     font-size: 25px;
26     border-radius: 30px; /*角の丸みを付ける*/
27     color: ■white;
28     background-color: ■red;
29     text-decoration: none; /*下線を消す*/
30 }
```

用語解説

他にも左側だけ幅を取りたい場合は「padding-left: 〇px;」
上だけ幅を取りたい場合は「padding-top: 〇px;」とすれば
いいよ

③デザインなどをcssを使って変更してみよう

styleset.css

次にこのようにしてみよう

コードが書けたらwebページを更新してどのように変わったか確認してみよう

```
31
32  a:hover{
33      background-color: ■ white;
34      color: ■ red;
35  }
```

③デザインなどをcssを使って変更してみよう

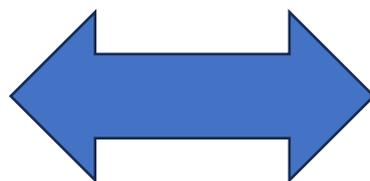
マウスでaタグのボタンに持っていくと色が変わるよ

カーソルがボタン上にないとき

名前	学年
小西	1年

ホームページ

- 1つ目の項目
- 2つ目の項目
- 3つ目の項目



カーソルがボタン上にあるとき

名前	学年
小西	1年

ホームページ

- 1つ目の項目
- 2つ目の項目
- 3つ目の項目

用語解説

- hover:指定したHTML要素にカーソルが乗った時にCSSを実行できる疑似クラス

③デザインなどをcssを使って変更してみよう

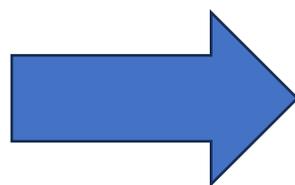
最後は箇条書きの部分をデザインしてみよう



名前	学年
小西	1年

ホームページ

- 1つ目の項目
- 2つ目の項目
- 3つ目の項目



名前	学年
小西	1年

ホームページ

1つ目の項目 2つ目の項目 3つ目の項目

③デザインなどをcssを使って変更してみよう

styleset.css

ulタグとliタグの2つに分けてコードを書いてみよう

ulタグで表示を横並びにして、liタグで点を消しているよ

```
35 }
36
37 ul{
38     display: flex;
39 }
40
41 li{
42     padding: 15px;
43     list-style: none;
44 }
```

用語解説

- `display`:要素をブロック要素とインライン要素のどちらかとして扱うか、およびその子要素のために使用されるレイアウト
- `list-style`:マーカー(・, ■などのような記号)を設定するプロパティ

お疲れさまでした

テキストは終了です。
あとは自分なりにアレンジを付け加えていこう！